

2022 年 8 月 1 日

株式会社リンク・プロセッシング

Anywhere L3、クレジットカードのタッチ決済に対応

- 多様な国際ブランドに対応し、より安心・安全でスピーディーな決済を実現 -

株式会社インフキュリオン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：丸山 弘毅）の子会社、株式会社リンク・プロセッシング（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：齊藤 篤史）は、キャッシュレス決済ソリューション端末「Anywhere L3（エルスリー）」において、2022 年 7 月 25 日よりカードのタッチ決済に対応します。これにより、タッチ決済対応のカード（クレジットカード・デビット・プリペイド）または、スマホ等を Anywhere L3 の端末にタッチするだけで、サインや暗証番号の入力が不要（※1）でお支払いが完了します。対応する国際ブランドは Visa、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club・Discover です。多様な国際ブランドに対応することで、より幅広いお客様に様々なシーンでご利用いただくことが可能となります。

国内のキャッシュレス比率は 32.5%（※2）と拡大する中、タッチ決済の利用も年々増加しています。これまで、タッチ決済は欧米を中心に普及してきましたが、国内でもインバウンド需要の他、コロナ禍において、接触低減やレジ業務の所要時間短縮の観点からタッチ決済の注目が高まっています。

Anywhere L3 は、クレジットカード、デビットカード等あらゆるキャッシュレス決済に対応する、非常に小型で軽量の決済端末です。加盟店様と既存のキャッシュレス事業者との契約をそのままにタクシーを中心とした様々なシーンで導入が拡大しており、今回、多様化するキャッシュレス決済のニーズに対応することで、さらに幅広い業種・業態での端末導入を見込んでいます。

今後もリンク・プロセッシングは、利便性や店舗オペレーションの効率を高めるだけでなく、より安心・安全でスピーディーな決済を実現し、国内のキャッシュレスを推進してまいります。

（※1）一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインが必要となります。

（※2）経済産業省が算出した 2021 年のキャッシュレス 決済比率より

<https://www.meti.go.jp/press/2022/06/20220601002/20220601002.html>

Anywhere L3（エル・スリー）について

クレジットカード（磁気・IC・タッチ決済）や UnionPay（銀聯）、J-Debit 等多様なニーズに対応する、小型で軽量のハイスペックなキャッシュレス決済サービスです。タブレット POS をはじめとした、スマホやタブレットのアプリケーションと自在に連携が可能で、よりスムーズな決済を実現します。



【リンク・プロセシングの会社概要】

会 社 名：株式会社リンク・プロセシング

代 表 者：代表取締役 齊藤 篤史

設 立 年 月：2010 年 4 月 1 日

本 社：東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 7F

U R L：<https://www.linkprocessing.co.jp/>

【インフキュリオンの会社概要】

会 社 名：株式会社インフキュリオン

代 表 者：代表取締役 丸山 弘毅

設 立 年 月：2006 年 5 月 1 日

本 社：東京都千代田区麹町 5-7-2 MFPR 麹町ビル 7F

U R L：<https://infcurion.com/>

お問い合わせ先：株式会社インフキュリオン CEO 室広報

Mail: info@infcurion.com

Tel: 03-6272-3924